

取扱説明書 冷凍冷蔵庫（家庭用）

品番 NR-B14HW 品番 NR-BW14HJ
品番 NR-B17HW 品番 NR-BW17HJ

もくじ



14タイプ
NR-B14HW
NR-BW14HJ



17タイプ
NR-B17HW
NR-BW17HJ

準備と 確認

安全上のご注意

2

準備する

3

使いかた

各部の名前と使いかた

・温度調節について

4

必要な とき

お手入れのしかた

5

こんなときは

6

故障かな？

6

仕様

7

保証とアフターサービス

・お問い合わせ窓口

裏表紙

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(P.2 ~ P.3) を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- この取扱説明書は NR-B14HW を使用し、説明していますが、他の機種も使いかたは同じです。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

火災、けが、爆発、
感電などのおそれ



警告

電源のプラグやコードは



次のことをしない

(火災や感電のおそれ)

- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。
- 電源プラグやコードを破損するようなことはしない。傷付けたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。
→電源プラグやコードの修理は、販売店にご相談ください。
- 電源プラグを、冷蔵庫の背面で押しつけない。
- コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない。



次のことを守る

(火災や感電のおそれ)

- 交流 100 V・定格 15 A 以上のコンセントを単独で使う。
- コードを下向きに、電源プラグは根元まで確実に差し込む。
- 電源プラグのほこりなどは定期的にとる。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。
- 長期間使用しないときや、お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。



廃棄・リサイクルするときは



- 廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す。
(放置して冷媒が漏れると引火・爆発のおそれ)
- リサイクルされる場合などは、必ずドアパッキングをはずす。(幼児閉じ込みのおそれ)



異常・故障時には

直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く
(発煙・発火、感電のおそれ)

- 異常・
故障例
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
 - 電源コードに深いキズや変形がある。
 - 焦げくさいにおいがする。
 - ビリビリと電気を感じる。

すぐに販売店へ点検・修理を依頼してください。

お使いのときは



- 本体や庫内に水をかけない。
- 冷却回路(配管)を傷付けない。
- 引火しやすいものを入れない。
- 可燃性スプレーを近くで使用しない。
- 脱臭器などの電気製品を入れない。
(感電や引火、爆発のおそれ)
- 分解や修理、改造は絶対にしない。
- 部品が破損した状態のまま使用しない。
(感電や引火、爆発、けがのおそれ)
- 薬品や学術試料を入れない。
(厳しい温度管理が必要な物は、家庭用冷蔵庫では保存できません)
- 水を入れた容器を冷蔵庫の上に置かない。
(こぼれると絶縁不良となり感電や火災の原因)
- 冷蔵庫の上に不安定な物を置かない。
(振動で落下し、けがのおそれ)
- ドアにぶら下がらない、乗らない。開いたドアに寄りかからない。
(ドアや部品が破損して、けがのおそれ)



- 都市ガスなどのガスが漏れたら、冷蔵庫に触れず窓を開けて換気する。
- 冷却回路(配管)に傷が付いたら窓を開けて換気してから、販売店に相談する。
- 震災や水害に遭ったときは、電源を入れる前に販売店に相談する。
(感電や引火、爆発のおそれ)

設置するときは



- 屋外や軒下など、水がかかるところには据え付けない。
(火災や感電の原因)
- 地震にそなえて転倒防止処置をする。(P.3)
(けがをするおそれ)
- 冷蔵庫の周囲にすき間をあける。(P.3)
(冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発のおそれ)
- 湿気の多い場所、水気のある場所で使うときはアース(接地)・漏電遮断器を取り付ける。
→販売店にご相談ください。
(漏電のときに感電のおそれ)



アース線接続



注意

お使いのときは



- ビン類は、冷凍しない。
(中身が凍って割れ、けがをするおそれ)
- ガラストレイに強い衝撃を加えない。
(割れて、けがのおそれ)
- 食品をガラストレイより前に出さない。
- ドア棚の底まで入らないものは無理に入れない。
(食品が落下して、けがのおそれ)
- 冷凍中の食品や金属製の容器や氷は、ぬれた手で触らない。
(凍傷のおそれ)
- 異臭がしたり、変色した食品は食べない。
(腐敗により、病気の原因)

ドアを開け閉めするときは



- 他の人が触っているときは、開け閉めしない。
- ドアの回転支点部分に触らない。
(指詰めのおそれ)
- ドアを強く開け閉めしない。
(部品の破損や食品が落下して、けがのおそれ)

お手入れのときは



- 冷蔵庫底面に手や足を入れない。
(鉄板の端面で、けがのおそれ)
- 圧縮機や配管に触れない。
(やけどの原因)



- ガラストレイの取り付けや取りはずしは確実にする。
(トレイが落下し、破損やけがのおそれ)

設置・移動・運搬のときは



- 運搬するときは蒸発皿を持たない。
(本体落下のおそれ)

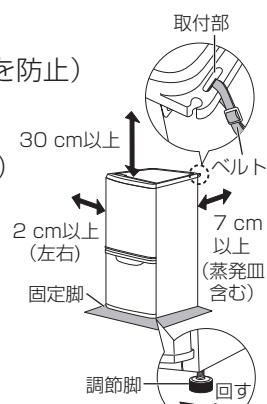


- 丈夫で水平な床面に、調節脚でしっかり固定する。
(冷蔵庫が動いたり、倒れるおそれ)
- 傷付きやすい床の上やクッションフロア等の柔らかい床の上では保護用の板などを敷く。
(床の傷つきや変色のおそれ)
- 固定脚・調節脚と転倒防止ベルト取付部を持って運ぶ。
(手がすべて、けがのおそれ)

準備する

1 次のような場所に置く

- 熱気・直射日光の当たらない場所（冷却力の低下を防止）
- 湿気が少なく、風通しの良い場所（サビや結露を防止）
- 丈夫で水平なところ
- 他の機器から離れたところ
(テレビ・ラジオなどへの雑音や映像の乱れを防止)
- 電源プラグが掃除しやすい場所
- 放熱スペースを確保できる場所
(左右2 cm以上、上30 cm以上、奥7 cm以上)
上にオーブンレンジなどを置いた場合は
その上部10 cm以上、後部10 cm以上
- 使い始めは、プラスチックからにおいがする場合があります。念のため、においがこもらない様に部屋の風通しをよくしてください。においは次第に消えます。

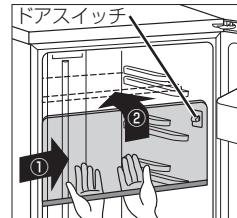


2 冷蔵庫を固定する

- 地震で倒れないようにする。冷蔵庫転倒防止ベルト（別売品品番AD-NRQBLO9A）を利用するときは販売店へご相談ください。
- じゅうたん、たたみ、塩化ビニール製の床材のときは、下に丈夫な板を敷く。（重量や熱による変形や変色のおそれ）
- 右の調節脚（左は固定脚）を回して、脚を床面まで降ろして固定する。（振動や騒音の防止）

3 ガラストレイを取り付ける

- ① 白い縁のある方を下にして垂直に持ち、本体とドアの間に横から入れる。
- ② 回転させて奥面まで確実に挿入する。
- 庫内右手前にあるドアスイッチに当たらないよう、ご注意ください。



4 電源コンセントに差す

- 電源コードを取り出し後、蒸発皿を確実に装着してください。
- 専用コンセント（交流100 V 定格15 A以上）を使用してください。
- 設置後すぐに電源プラグを差し込んでも問題ありません。
- 庫内が冷えるまで4時間程度かかります。
- 夏場など暑いときは、しっかり冷えるまで24時間以上かかる場合があります。
- 十分に冷えるまでは、あまりドアを開閉しないでください。
(暖かい空気が流れ込み、冷えにくくなります)
- 電源投入時は、冷蔵庫の周囲や表面（側面）が熱くなることがあります（約50 °C～60 °C:周囲温度30 °C）、異常ではありません。
- もし電源プラグを抜いたときは7分以上待ってから差し込んでください。

■アース（接地）について

万一の感電事故防止のため、

アース（接地）することをおすすめします。

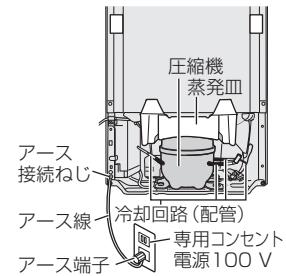
調理場や土間など、やむを得ず湿気・水分の多い場所に置く場合は、アースや漏電遮断器の設置が義務づけられています。

→アースや漏電遮断器の取り付けは

必ず販売店へご相談ください。

（アース工事費は本製品の価格には含まれていません）

● ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。（法令で禁止されています）

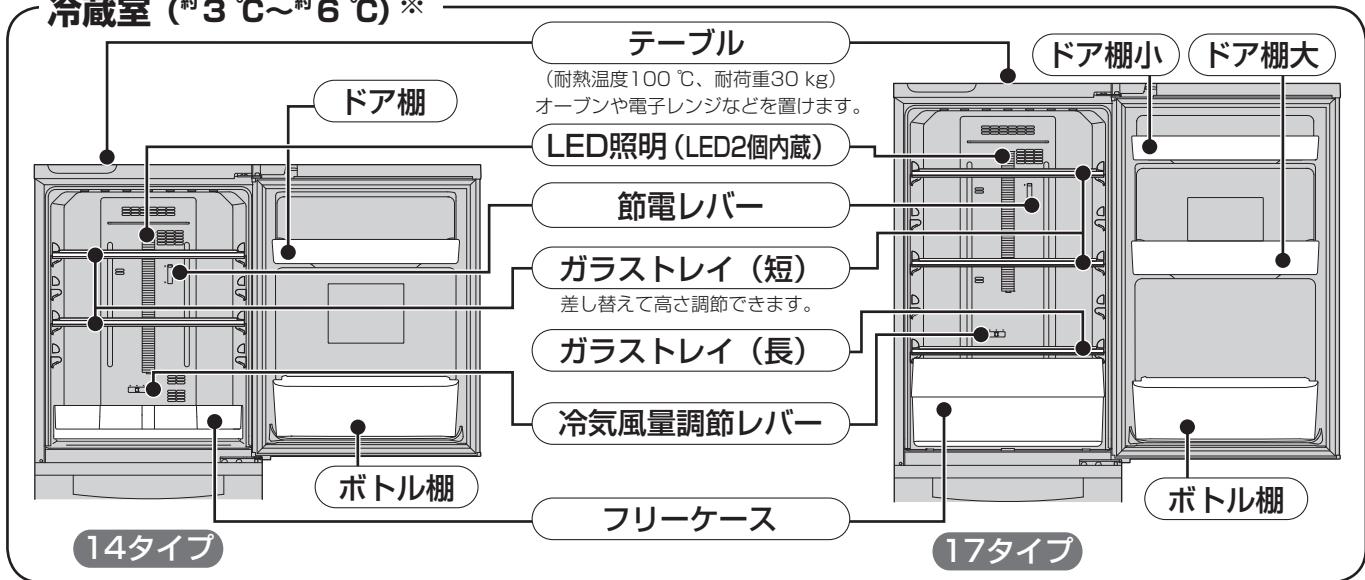


お願い

- ペットを飼っている場合は、し尿かかりにご注意ください。
(故障の原因)
- 温泉成分が空気中に含まれる場合、冷却回路（配管）の防錆処理が必要なときがあります。
→お買い上げの販売店にご相談ください。

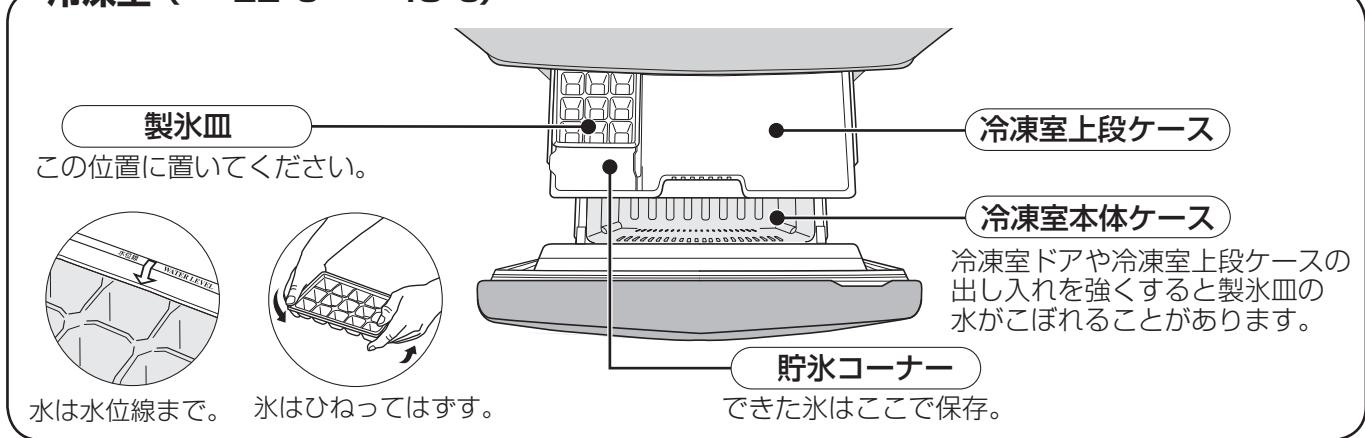
各部の名前と使いかた

冷蔵室 (約3°C~約6°C) ※



●上図のように庫内部品(棚やケースなど)を配置して食品収納スペースの目安は算出しています。(仕様:裏表紙)

冷凍室 (約-22°C~約-18°C) ※



※冷蔵庫の周囲温度32°C、冷気風量調節レバー「標準」、節電レバー「標準」の位置で食品を入れずにドアを閉め安定したときの目安です。

温度調節について

●庫内温度は自動で最適に調節しています。温度調節が必要な場合は、下記の操作で調節できます。

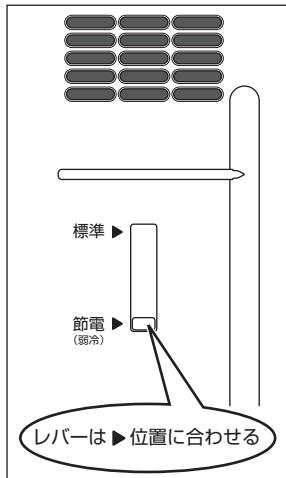
冷気風量調節レバーについて



- ふだんは「標準」の位置でお使いください。
冷凍室または冷蔵室の冷えが弱いとき、冷気の風量分配を調節します。

冷凍室側 最大	<ul style="list-style-type: none"> 冬場など周囲温度が低く(約10°C以下)、冷凍室の冷えが弱いとき。 (冬場以外に、「冷凍室側最大」にすると冷蔵室の冷えが弱くなります)
冷蔵室側 最大	<ul style="list-style-type: none"> 夏場など周囲温度が高く(約35°C以上)、特に冷蔵室のドア開閉頻度が多いとき。 (長時間、「冷蔵室側最大」にすると冷凍室の冷えが弱くなります)

節電レバーについて



- ふだんは「標準」の位置でお使いください。
- 食品の収納量が少ないときや長期間お出かけのとき、「節電」に設定すると庫内の温度が1°C~2°C高めのひかえめ運転(約3%の節電)になります。
(夏場など周囲温度が高く、特にドア開閉頻度が多いときや、食品の収納量が多いときに「節電」にすると冷えが弱くなります)

お知らせ

- 霜取りは不要です。自動的に霜を溶かして蒸発させます。
- プラスチックの部品に傷のような細い線が入っていることがあります。成形するときに発生する樹脂の流れの跡です。部品の強度に問題はなく、割れに至ることはありません。
- 冷凍室ドアを閉めると冷蔵室ドアが開くことがあります。ドアを閉める風圧で、一瞬開くことがあります。
- 冷蔵室内部のカテキン抗菌*・脱臭フィルターで、冷気中の菌の活動を抑えています。(フィルターの交換は不要です)

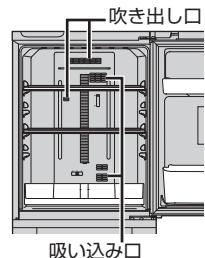
* 抗菌効果の確認を行っています。

試験依頼先：広東省微生物分析検測中心
抗菌方法：フィルターのカテキン成分による抗菌
試験結果：99 %の抗菌効果

試験方法：JIS Z 2801 フィルム密着法
対象場所：フィルター

お願い

- 野菜や果物はラップまたは容器に入れ、ガラストレイに置いてください。(乾燥・凍結防止)
- 切ったかんきつ類はラップやポリ袋に包んでください。(プラスチックの変質防止)
- 冷凍室上段の食品はケースからはみ出さないように入れてください。(ドアが確実に閉まらず、霜が付くなどの原因)
- テーブルに置けるレンジの脚間寸法は、幅447 mm・奥行429 mm以内です。オープンレンジなどを置く場合は、レンジの上面より10 cm、後面より10 cm以上のすき間をあけてください。また、オープンレンジの底面形状により、置けないものがありますので設置する際にご確認下さい。
- 水気の多い食品は、吹き出し口付近に置くと、冷えすぎて凍ることがあります。吹き出し口付近には置かないでください。

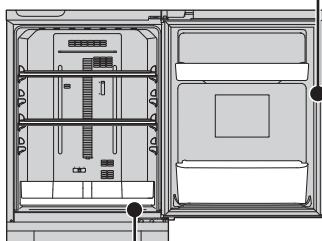


お手入れのしかた

お手入れの際は、必ず電源プラグを抜いてください

- 庫内の汚れは冷気で固まる前にさっと拭いてしまいましょう。特に食用油はプラスチックのひび割れを、かんきつ系の果汁は変色を招きます。落ちにくいときは台所用洗剤(中性)を薄めて使い、水拭きで仕上げてください。

汚れやすいところ



汁受け部
汚れや汁がたまつたら拭き取ってください。

ドアパッキング

汚れると傷みやすく、冷気漏れの原因になります。

冷蔵庫の

背面・床・コンセント

空気の対流により、ほこりがたまつたり、黒く汚れやすいところです。(年1回程度を目安に)

蒸発皿 (P.3, P.6)

ほこりなどで汚れていると蒸発しにくくなり、水があふれたり悪臭の原因になります。(年1回程度を目安に)

汚れたらすぐ!



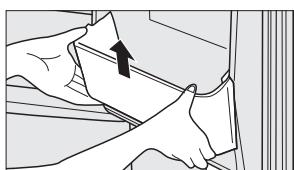
お願い

- トレイはガラス製です。落下して破損やけがをしないよう、確実に取り付けてください。
- 次のものは、使わないでください。(表面を傷めます)



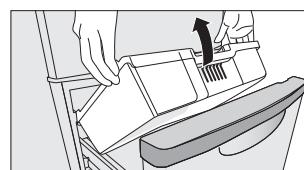
庫内(部品をはずして、洗う)

■ ドア棚・ボトル棚



下から軽くたたいてはずす。
(固めに固定してあります)

■ 冷凍室上段ケース

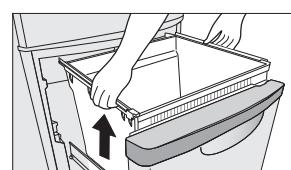


手前を上にして冷凍室
上段ケースを取り出す。

■ 冷凍室本体ケース



①ドアを引き出し更に
持ち上げ床に置く。



②ケースを取り出す。

こんなときは

停電した

- ドアの開閉を減らし、新たな食品の保存はさせてください。

電源プラグを抜いた

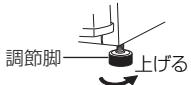
- 7分以上待ってから、差し込んでください。
(すぐに差し込むと圧縮機に負荷がかかり、故障の原因)

冷蔵庫を
長期間使わない

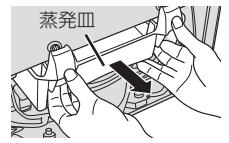
- 庫内のものを全て出し、清掃してください。
① 電源プラグを抜く。
② 庫内を清掃する。(P.5)
③ 2日～3日間ドアを開けて乾燥させておく。
(乾燥が不十分な場合は、カビ、においの原因)

引っ越しをする
移動・運搬する

- 横積み輸送はしない。(故障の原因)
- 固定脚・調節脚 (P.3) と転倒防止ベルト取付部 (P.3) を持つて、2人以上で移動させます。
- ① 食品を出し、製氷皿の氷・水を捨てる。
② 電源プラグを抜く。
- ③ 調節脚を上げる。
④ 転倒防止器具をはずす。
⑤ 蒸発皿の水を捨てる。



お知らせ
冷蔵庫内部にある冷却器（外部から見えません）の霜が溶けずに残っていると、移動・運搬時に氷が床面にこぼれることができます。(電源プラグを抜いてから冷却器の霜が溶けるまで約15時間かかります)



蒸発皿は両手で持ち静かに引き抜くとはずれます。

■ LED 照明が点灯しない、カバーが割れたなどのときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

故障かな？

まずは、次の内容をご確認ください。なお異常のあるときはすぐにお買い上げの販売店へお知らせください。

全く冷えない

- 使い始めは冷えるまで約4時間～24時間以上かかる場合があります。
- 電源プラグが抜けたり、ブレーカーが落ちたりしていませんか？

よく冷えない

- 冷気の吹き出し口が食品などでふさがれていませんか？(P.5)
- 冷蔵庫に直接日光が当たっていたり、近くに発熱器具がありますか？(P.3)
- 周囲のすき間は十分にあけてありますか？(P.3)
- 熱いものを入れたり、ドアを頻繁に開けたり、食品を詰めすぎていませんか？
- 冷気風量調節レバーと節電レバーは「標準」になっていますか？(P.4)

食品が凍る

- 水分の多い食品を冷気の吹き出し口の前に置いていませんか？(P.5)

庫内がにおう

- においの強い食品は密閉容器に入れてください。
- 庫内に汚れが付着していませんか？
→やわらかい布をぬるま湯に浸し、しぼって拭いてください。

音がうるさい

- 丈夫で水平などころに、がたつかないよう設置しましたか？(P.3)
- 蒸発皿がしっかりと固定されていますか？(P.3)

変わった音が
する

- 次のような音は、異常ではありません
- 「ボコボコ（水の流れるような音）」→冷却装置内を流れる冷媒（ガス）の音です。
 - 「ジュツ」 →霜取りの際に水がヒータにより蒸発する音です。
 - 「ブーン」 →ファンの運転音です。
 - 「ピシッ」「パシッ」 →温度変化により、部品がきしむ音です。

本体の表面(側面)が熱い

- 冷却時に発生する熱を逃すため、設置直後や夏場は約50～60℃(周囲温度30℃)になることがあります。

庫内の壁面やドアの内側に
小さな穴が開いている

- 製造工程において、断熱材の充填時に内部の空気を逃がすための穴です。
傷や異常ではありません。

霜や露が付く

- 湿度が高いとき、ドアを長く開けたとき、頻繁に開閉したときによくことがあります。

閉めたとき他のドアも開く

- ドアを閉める風圧で、一瞬開くことがあります。

仕様

		NR-B14HW NR-BW14HJ	NR-B17HW NR-BW17HJ
定格 内容積	全定格内容積	138 L	168 L
	冷蔵室	94 L <73 L>	124 L <98 L>
	冷凍室 (※ ***)	44 L <34 L>	44 L <34 L>
外形寸法	幅	480 mm	480 mm
	奥行	586 mm	586 mm
	高さ	1119 mm	1293 mm
質量		32 kg	36 kg
定格電圧		交流 100 V	
定格周波数		50 Hz / 60 Hz 共用	
定格 消費電力	電動機	52 W / 56 W	54 W / 58 W
	電熱装置	120 W	120 W
年間消費電力量*	50 Hz / 60 Hz	冷蔵室ドア内側の品質表示ラベルに表示してあります。	

●定格内容積は、日本産業規格 (JIS C 9801-3:2015) に基づき、庫内の温度制御に必要でない庫内部品 (棚やケースなど) を、はずした状態で算出したものです。

●貯蔵室ごと (冷蔵室、冷凍室) に、定格内容積と併せ食品収納スペース (貯蔵室ごと実際に食品を収納することができる空間の容積) の目安を <> 表示しています。

●貯蔵室名の () 内は、消費電力量試験での各室の目標温度の区分を示します。

目標温度の区分は日本産業規格 (JIS C 9801-1:2015 および 9801-3:2015) に定められています。

●本製品は日本国内の家庭用で、国外での使用や業務用には適しません。

※年間消費電力量は、JIS C 9801-3:2015 で決められた測定方法と計算方法において表示しています。

霜取り間隔は、NR-B14HW、NR-BW14HJ は最長 22.0 時間および最短 6.0 時間です。NR-B17HW、NR-BW17HJ は最長 20.0 時間および最短 6.0 時間です。数値は、JIS C 9801-3:2015 に従い決定しています。

使用時の消費電力量は、使用条件により異なります。

冷凍室の性能

この冷蔵庫の冷凍室の性能は **※
***** (フォースター) です。
日本産業規格 (JIS C 9607) に定められた方法で試験したときの、
冷凍室の冷凍負荷温度 (食品温度) によって表示しています。
冷凍食品の保存期間は、食品の種類、店頭での保存状態、冷蔵庫の
使用条件などによって異なります。
表は一応の目安です。

項目	記号	※ ***
冷凍負荷温度 (食品温度)	–18 °C 以下	フォースター
冷凍食品の 保存期間の目安	約 3 か月	

温泉地区で
お使いのお客様へ
空気中の温泉成分に
よっては冷却回路(配
管) の防錆処理が必
要な場合があります。
お買い上げの販売店
にご相談ください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします

特典

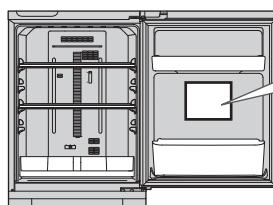
- お持ちの家電商品、消耗品情報が一元管理できる!
- 登録商品に関するお知らせやサポート情報が入手できる!
- 登録者限定のキャンペーンに参加できる!

詳しくはこち
ら

<https://club.panasonic.jp/aiyo/>



冷蔵室ドア内側の品質表示ラベルに表示してある QR コード
から登録していただくと、品番登録と製造番号を入力する
必要がなく、簡単に登録いただけます。



QR コード



・QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■ まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな?」(P.6)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。
なお、食品の補償など、製品修理以外の責はご容赦ください。

●製品名

冷凍冷蔵庫

●品 番

●故障の状況

できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。
ただし、冷媒循環回路(圧縮機・凝縮器・冷却器・配管)・冷却器用ファンモーター・冷却器用ファンは、5年間です。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

■技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

■部品代 部品および補助材料代

■出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 9年

当社は、この冷凍冷蔵庫の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後9年保有しています。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、下記の使いかた・お手入れなどのご相談窓口、修理に関するご相談窓口にご連絡ください。

サポート総合窓口

[https://panasonic.jp/support/](https://panasonic.jp/support)



冷蔵庫 使いかた・お手入れなどのご相談窓口



フリーダイヤル

パナは ロクキュウサン

受付時間
9:00~18:00 月~土曜日
(祝日・正月三が日を除く)



0120-878-693

■上記電話番号がご利用
いただけない場合 06-6907-1187

■FAXフリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays / national holidays)



修理に関するご相談窓口



フリーダイヤル

パナは イイヨ

0120-878-554



■上記電話番号がご利用
いただけない場合 03-6633-6700

<https://panasonic.jp/support/repair.html>

・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
・ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検

長年ご使用的冷蔵庫の点検を!



こんな症状は
ありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- 焦げくさいにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ビリビリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

事故防止のため、
電源プラグを抜いて
必ず販売店に点検を
ご依頼ください。

廃棄時にご注意
願います!

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等
料金をお支払いいただき、対象商品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。